



言葉の垣根を越えて、友情を深めあう生徒たち

2 中学校交流研修をとおりて学んだこと
 2校の生徒たちを見て、自分の通っている中学校の生徒とは、明らかに違う所が多かったと思います。

例えば、ホストマザーから聞いた話によると、アメリカでは日本のアニメが大人気であったり、日本食や侍、忍者など、日本の

今回の国際交流をとおりて自分の考えや行動に對して、見直したり自信を持つたりできたこの機会を感謝し、これからの自分の成長の礎したいと思います。

姉妹都市マンスフィールド研修

- 実施期間 10月2日～11日
- 主な研修先 ワシントンDC、マンスフィールド市
- 研修内容 テーマ「国際交流」
 ホワイトハウス、国会議事堂見学、
 中学校での授業参加、ホームステイなど
- 研修生 26人



今泉 廣士
(常葉中2年)

1 研修全体の感想
 ふだん、テレビを見ていただけでは分からないアメリカの風景、匂い、雰囲気そしてアメリカ人の気質を肌で感じる事ができました。

アメリカの生徒たちは、授業に取り組む姿勢や自分の意見を出すことにとても積極的で、あらゆることに對して、自ら考え、進んで行動するといった、自分のあまり得意としない行動をあたり前に行っているようすを見て、驚きを覚えました。

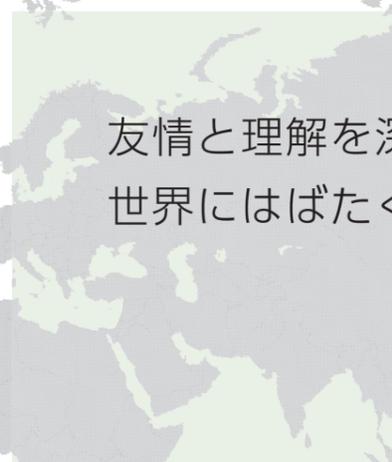
文化が人気を集めているらしいことを知りました。

4 テーマ「国際交流」をとおりて学んだこと
 ホストファミリーと話をした中で、特に印象に残ったことは、東日本大震災についてでした。震災と原発事故の現状と、これからのことについてとても関心を持っているようでした。

特に、ワシントンD.C.のビルやマンスフィールドの家々に掲げられていた星条旗、アメリカ合衆国国歌が流れたときに、人々が胸に手を当てて、一緒に歌っている姿がとても印象的で、アメリカ人の愛国心が強いことを初めて知りました。

3 ホームステイをとおりて学んだこと
 自分のホストファミリーや他のホストファミリーなどをとおして、田村市とマンスフィールドとは遠く離れています。とても友好的で、身近なものに感じられました。また、アメリカ人は、日本の文化にとっても興味を持っていてということがわかりました。

それは、ホストマザーと話をした時、原発事故や津波などで田村市が無事かどうか、とても心配であったという話を聞いたためです。



友情と理解を深め
 世界にはばたく人材に



未来を担う本市の中学生を対象に、本年度は2コースの研修事業を実施しました。異文化や外国人との交流をとおして研修生が見て、話して、感じとったことなど、貴重な体験をまとめた報告書から抜粋して掲載しました。
 (文中敬称略)



田村市
 英語が使える
 人材育成事業

BRITISH HILLS & MANSFIELD CITY, OHIO

ブリッティッシュヒルズ(天栄村)とアメリカ合衆国オハイオ州マンスフィールド市で、それぞれ肌で感じた異文化。貴重な体験を生かして、将来、世界にはばたこうとする中学生の皆さんの熱い想い。